

■ 使用材料一覧表

商品名	材料一般名称	希釈剤
マジックアート	特殊シリコーン変性ふっ素樹脂クリヤー塗料	Vフロン#100H上塗用シンナー夏型 又は 同真夏型・同冬型
マジックアート用クリーナー	特殊変性落書き及び貼り紙除去液	—
ストリップコートW-7	落書き除去剤	—
エポオールスマイル	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 A、B	塗料用シンナー 又は 塗料用シンナーA
エポニックス#30下塗 HB	エポキシ樹脂塗料下塗 A、B	エポニックス橋梁用シンナー 又は 同夏型
ゼッターOL	無機ゾンクリッチプライマー	ゼッターOLシンナー夏型 又は 同冬型
ゼッターOL-HB	厚膜形無機ゾンクリッチペイント	ゼッターOL橋梁用シンナー
マイティー万能エポシーラー 白	弱溶剤形二液オールインワンシーラー	塗料用シンナー 又は 塗料用シンナーA
釉元5号S	水系長期耐久性厚膜塗料	水道水
レジガードEPプライマー	エポキシ樹脂プライマー	レジガードシンナーA
レジガードパテSHグレー	エポキシ樹脂パテ(粗面調整用)	レジガードシンナーA(洗浄用)
レジガード#100 中塗	エポキシ樹脂塗料中塗	レジガードシンナーB
レジガード#100 上塗	ポリウレタン樹脂塗料上塗	レジガードシンナーU夏型 又は 同冬型
レジガード#100F 上塗	ふっ素樹脂塗料上塗	Vフロン#100H上塗用シンナー夏型 又は 同冬型
DNTウレタンスマイルクリーン	建築用ポリウレタン樹脂塗料	塗料用シンナー
Vグラン 下塗	湿気硬化形ポリウレタン樹脂下塗塗料	マイルドDHシンナーA
VトップHBスマイル	厚膜形ポリウレタン樹脂上塗塗料(弱溶剤形)	塗料用シンナー 又は 塗料用シンナーA
Vフロン#100H 中塗	ふっ素樹脂塗料用中塗塗料	Vフロン#100H中塗用シンナー 又は 同夏型
Vフロン#100H 上塗 IG	ふっ素樹脂上塗塗料	Vフロン#100H上塗用シンナー夏型 又は 同真夏型・同冬型
Vフロン#100Hスマイル 中塗	ふっ素樹脂塗料用中塗塗料(弱溶剤形)	塗料用シンナー 又は 塗料用シンナーA
Vフロン#100Hスマイル 上塗 IG	ふっ素樹脂上塗塗料(弱溶剤形)	塗料用シンナー 又は 塗料用シンナーA
Vフロン#200スマイル 中塗	ふっ素樹脂塗料用中塗(弱溶剤形)	塗料用シンナー
Vフロン#200スマイル 上塗	建築用ふっ素樹脂上塗塗料(弱溶剤形)	塗料用シンナー

■ 使用上の注意 (マジックアート・マジックアート用クリーナー・ストリップコートW-7)

引火性の液体で、危険有害性情報のある物質を含有していますので、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。(ストリップコートW-7は引火性の液体ではありません。)
※詳細な内容が必要な時には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

●取扱い上の注意

- 1.火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
- 2.塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
- 3.取扱い中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋等。
- 4.取扱い後は、手洗い及びうがいを行って下さい。
- 5.塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
- 6.よくフタをし、40℃以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
- 7.子供の手の届かないところに保管して下さい。
- 8.捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
- 9.本来の用途以外に使用しないで下さい。

- 10.容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。

●緊急時の処置

- 1.火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
- 2.目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 3.誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 4.皮ふに付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
- 5.蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
- 6.容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。

⑥⑦

※本カタログに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。
※本製品の内容は予告なく変更することがあります。
※本カタログに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。

DNT 大日本塗料株式会社

●東日本販売部

東京営業所 ☎ 03-5710-4501 ☎144-0052
札幌営業所 ☎ 011-822-1661 ☎003-0012
仙台営業所 ☎ 022-288-8866 ☎984-0011
北関東営業所 ☎ 0480-26-5111 ☎346-0003
新潟営業所 ☎ 025-244-7890 ☎950-0912
千葉営業所 ☎ 043-225-1721 ☎260-0015
神奈川営業所 ☎ 042-786-1831 ☎252-0233
静岡営業所 ☎ 054-254-5341 ☎420-0857

東京都大田区蒲田5-13-23 (TOKYU REIT 蒲田ビル)
札幌市白石区中央二条1-5-1
宮城県仙台市若林区六丁の目西町8-1 (爾喜センタービル)
埼玉県久喜市久喜中央1丁目5-18 (辻屋ビル)
新潟市中央区南笹口1-1-54 (日生南笹口ビル)
千葉市中央区富士見2-7-5 (富士見/ハynesビル)
相模原市中央区鹿沼台1-7-7 (トラスト・テック相模原ビル)
静岡市葵区御幸町8 (静岡三菱ビル)

●西日本販売部

大阪営業所 ☎ 06-6266-3116 ☎542-0081
名古屋営業所 ☎ 052-332-1701 ☎460-0022
富山営業所 ☎ 076-444-5260 ☎930-0005
京滋営業所 ☎ 075-595-7761 ☎607-8085
姫路出張所 ☎ 079-226-5727 ☎670-0965
岡山営業所 ☎ 086-214-1852 ☎700-0034
広島営業所 ☎ 082-286-2811 ☎732-0802
高松営業所 ☎ 087-869-2585 ☎761-8075
福岡営業所 ☎ 092-938-8222 ☎811-2317

大阪市中央区南船場1-18-11 (SRビル/長堀)
名古屋市中区金山1-12-14 (金山総合ビル)
富山市新桜町6-15 (Toyama Sakuraビル)
京都市山科区竹鼻堂ノ前町46-1 (京都山科ビル)
兵庫県姫路市東延未一丁目1番地 (姫路NKビル)
岡山県岡山市北区高柳東町10-30
広島市南区大州3-4-1
高松市多肥下町1511-1 (サンフアワ通り東ビル)
福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5

塗料相談室 フリーコール 0120-98-1716

https://www.dnt.co.jp/

2024HP E-7889.22.5⑬ (AP)PRD
(02.10)



美しい都市景観のために

——上塗塗料の上にクリヤーを1回塗るだけ!——

落書きは...



犯罪の...



温床にも...



落書き・貼紙防止透明塗布材

マジックアート

街中のいたるところで落書きや貼り紙の被害が多発し、社会的問題になっています。落書きや貼り紙を消したり除去するのは容易ではなく、大変な手間と時間とコストを必要とします。このため、これらを簡単に除去できる対策が望まれてきました。

そこでこの度、その機能と維持性を向上させ、さらに貼り紙も容易に除去できる機能を付加した「マジックアート」を開発しました。

きれいな街並や環境を保つため、「マジックアート」をおすすめします。

特 長

1 落書きを簡単除去

ラッカーズプレー・水性スプレー・マジックインクなど、あらゆる落書きを簡単に除去します。

2 貼り紙を簡単除去

貼り紙防止成分により、貼り紙も容易に剥がすことができます。

3 優れた耐候性・耐久性

シリコン変性ふっ素樹脂の優れた性能により、長期間耐候性と落書き・貼り紙除去性を維持します。

4 優れた耐汚染性

雨筋汚れや油汚れが付きにくく、初期の美観をいつまでも保ちます。

5 幅広い用途

上塗りにマジックアートを1回塗るだけで効果を発揮しますので、さまざまな被塗物に対応できます。

用 途

コンクリート 設 備

地下道・橋脚・歩道橋・塀・壁・電柱・
公衆トイレ・建築物など

鋼製設備

橋脚・歩道橋・照明柱・道路標識柱・
信号柱など

※上記以外の用途に使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。



橋脚柱の落書き除去事例(マジックアート塗装後8年経過)

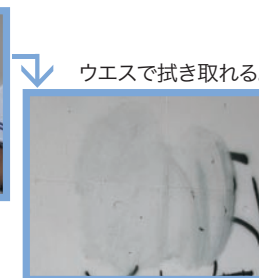
(マジックアート塗装後8年経過した塗面に書かれた落書きの除去結果)



橋脚柱の落書き



マジックアート用クリーナーを塗布。



ウエスで拭き取れる。



落書きが書かれる前の状態に。

ふれあい歩道橋での落書き除去テスト



歩道橋橋脚の落書き



ガムテープを落書き部分に貼る。



ガムテープを剥がすと落書きがとれる。

「マジックアート」マジックの秘密

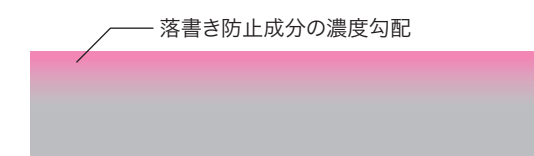
＜塗膜断面図＞

市販(エナメルタイプ)塗膜



落書き防止成分がごく表面に薄層でしか存在しないため、落書き除去性が短時間で消失します。

マジックアート塗膜



落書き防止成分の層が厚く、濃度勾配(表面ほど成分濃度が高い)のため、落書き除去性を長期間維持します。

市販品と「マジックアート」の性能比較

項 目			マジックアート	市販品(エナメルタイプ)
落書き除去性	初 期	フェルトペン	◎	○
		NCラッカー	◎	◎
		アクリルラッカー	◎	△
	暴露6ヶ月後	フェルトペン	◎	△
		NCラッカー	◎	○
		アクリルラッカー	◎	△
耐汚染性		◎	○～△	
表面性状		粘着性なし	やや粘着性あり	
補修性		クリヤーの目粗し + シンナー拭き	上塗りの目粗し + シンナー拭き	
着色性		◎(上塗塗料で対応)	◎	
落書き除去方法		小面積の場合：粘着テープなど/大面積の場合：マジックアート用クリーナー・ストリップコートW-		
落書きのし易さ		ラッカースプレーのはじき大	ラッカースプレーをややはじく	

注)◎：非常に優れている ○：優れている △：やや劣る ×：劣る



ラッカー Sprey の落書き

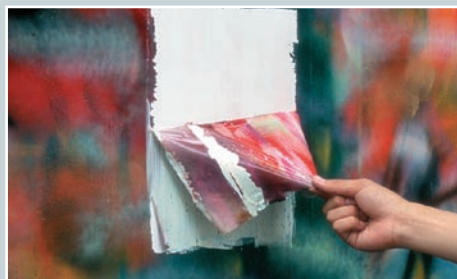
〈広い面積の場合〉

「ストリップコートW-7」をマジックアート塗装面の落書きに塗布し、塗膜乾燥後、その塗膜を剥がします。

「マジックアート用クリーナー」を落書きに塗布し、拭き取ることも可能です。



「ストリップコートW-7」を塗布。



「ストリップコートW-7」塗膜を剥がすと、落書きも同時に剥がれます。

〈狭い面積の場合〉

市販のガムテープやクラフトテープをマジックアート塗装面の落書きに貼り付け、テープを引き剥がします。



ガムテープを貼る。



ガムテープと共に落書きが剥がれます。

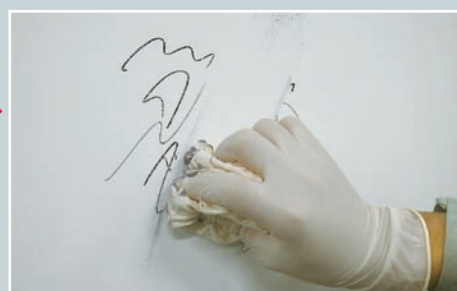


マジックインクの落書き

ウエスで乾拭きして除去します。除去が困難な場合は、「マジックアート用クリーナー」をマジックアート塗装面の落書きに塗布し5～10分放置後、手袋を着用しウエスで拭き取り十分に水拭き又は水洗いします。



「マジックアート用クリーナー」を塗布。



ウエスで拭き取ります。
(注)使用する際、手袋を着用して下さい。

「マジックアート用クリーナー」は臭気の少ない水溶性クリーナーです。水溶性のため、地下道や室内でも安全です。部分的な落書き消去に効果的です。



貼り紙

マジックアート塗装面には、貼り紙が完全には付着せず紙の端が浮き上がった状態のため、簡単に剥がすことができます。剥がすのが困難な場合は、マジックアート用クリーナーなどで浸してから剥がして下さい。



貼り紙の端が浮き上がっている。



簡単に剥がれます。

容姿・容量

品名	容姿	容量
マジックアート	二液性	4kgセット (主剤 3.2kg、硬化剤 0.8kg) 16kgセット (主剤 12.8kg、硬化剤 3.2kg)
【関連商品】 マジックアート用クリーナー ストリップコートW-7	一液性 一液性	4L 3kg

塗料性状

項目	内容
色相	クリアー
光沢	つや有り
密度(23℃)	塗料 0.96 揮発分 0.87
粘度(23℃)	15秒(フォードカップ#4)
加熱残分	36%
乾燥時間	温度 5℃ 20℃ 30℃ 40℃ 指触 30分 15分 10分 5分 半硬化 16時間 8時間 6時間 5時間
標準膜厚	15μm/回
引火点	SDS参照
発火点	SDS参照
爆発限界(下限～上限)	SDS参照

※上記、塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

関連法規

	主剤	硬化剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

塗装基準

項目	内容
下地処理	—
調合法	主剤 80部、硬化剤 20部(重量比)
熟成時間	—
可使時間	5℃ 20℃ 30℃ 40℃ 20時間 10時間 6時間 4時間
塗装方法	刷毛・ローラー、エアレス
使用シンナー	4～9月:Vフロン#100H上塗用シンナー夏型 10～3月:Vフロン#100H上塗用シンナー冬型
塗装法	塗装方法 刷毛・ローラー エアレス 希釈率 0～5% 5～15% 標準使用量 0.07～0.08kg/m ² /回 0.12kg/m ² /回 標準膜厚 15μm/回 15μm/回 ウエット管理膜厚 50μm/回 50μm/回
エアレス塗装条件	1次圧0.4～0.5MPa(4～5kg/cm ²) 2次圧11～15MPa(110～150kg/cm ²) チップNo.163-515～615
塗装間隔	温度 5℃ 20℃ 30℃ 40℃ 最小 30分 15分 10分 5分 最大 16時間 8時間 6時間 5時間

注)標準使用量は目安になる量であり、被塗物の形状・その他諸条件により増減します。
※本カタログ値は、製品を適正にご使用頂くための条件の代表値を記載したものです。
記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

塗膜性能

試験項目	試験結果
光沢	70～80
鉛筆硬度(7日)	H
耐衝撃性(1/2inφ×500g×50cm)	良好
耐薬品性(5%塩酸)	6ヶ月後異常なし
耐薬品性(5%硫酸)	6ヶ月後異常なし
耐薬品性(5%苛性ソーダ)	6ヶ月後異常なし
耐溶剤性(キシレン)	2ヶ月後異常なし
耐溶剤性(トルエン)	2ヶ月後異常なし
防食性(3%食塩水)	1年後異常なし
防食性(水道水)	1年後異常なし
防食性(塩水噴霧試験)	1000時間後異常なし
防食性(耐湿試験)	1000時間後異常なし
促進耐候性(キセノンランプ照射試験) 1000時間後の光沢保持率	90%以上
落書きされた試験板 1000時間後の消去性	良好
促進耐候性(キセノンランプ照射試験) 1000時間後落書きした時の消去性	良好

※上記の結果は、「鋼道路橋防食便覧」新設仕様C-5塗装系にマジックアート塗装したものです。

施工方法

一般部の塗装と同様、コンクリート・鉄部の塗装系により上塗り最終工程※1までの施工を行います。



落書き防止塗装対象部の上塗り塗装完了後、「マジックアート」主剤80部、硬化剤20部を十分攪拌したものを、専用シンナーで希釈します。(刷毛・ローラー塗りの場合0～5%、エアレス塗装の場合5～15%)
塗装は、刷毛・ローラー塗り又はエアレス塗装で行います。※2

※1 一般部の最終上塗りは、二液形のポリウレタン・アクリルシリコン・ふっ素系の塗料に限りです。その他塗装系の場合、弊社まで別途お問い合わせ下さい。

※2 マジックアート施工に関する注意事項

- ① 刷毛・ローラー、スプレーによる塗装の際、一般の塗料と混同して使用せず専用塗装具として下さい。混同して使用した場合、一般の塗料を塗装する際、はじくことがあります。
- ② 塗膜の性能を発揮するまでの養生期間は、20℃で3日間必要です。養生期間中は、落書きに十分ご注意ください。

1. 鋼構造物

新設

① 標準塗装仕様（橋脚）「鋼道路橋防食便覧」C-5塗装系 + マジックアート

工 程		商品名	混合比 (重量比)	標準使用量 (kg/㎡/回)	標準膜厚 (μm/回)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗装間隔 (20℃)
製鋼工場	素地調整	プラスト処理：ISO Sa2 1/2						4時間以内
	プライマー	ゼッターOL	70:30	(0.16)	(15)	10以下	エアレス	6ヶ月以内
橋梁製作工場	2次素地調整	プラスト処理：ISO Sa2 1/2						4時間以内
	防食下地	ゼッターOL-HB	75:25	0.60	75	10以下	エアレス	2日～10日
	ミストコート	エボニックス#30 下塗 HB	80:20	0.16	—	35～45		1日～10日
	下塗り	エボニックス#30 下塗 HB	80:20	0.54	120	20以下		1日～10日
	中塗り	Vフロン#100H 中塗	85:15	0.17	30	20以下		1日～10日
	上塗り	Vフロン#100H 上塗 IG	90:10	0.14	25	15以下		—
	現地	素地調整	損傷程度に応じて適切な素地調整、補修塗装を実施する。					
補修塗装								
クリヤー		マジックアート	80:20	0.07～0.08	15	5以下	刷毛・ローラー	—

注1）輸送、架設中に損傷がほとんど発生しない場合もサンドペーパーなどで目粗し後、再度全面化粧塗装を行った後「マジックアート」を塗装して下さい。
注2）本塗装仕様の標準使用量・塗装間隔などは、（社）日本道路協会発刊「鋼道路橋防食便覧」に準拠しました。

塗り替え

① 標準塗装仕様（鋼製橋脚）「鋼道路橋防食便覧」Rc-Ⅲ塗装系 + マジックアート

工 程		商品名	混合比 (重量比)	標準使用量 (kg/m ² /回)	標準膜厚 (μm/回)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗装間隔 (20℃)
素地調整		3種ケレン：電動工具と手工具の併用。 活膜は残すが、それ以外の不良部（さび、割れ、膨れ）は除去する。						4時間以内
補修塗装	エポオールスマイル	90:10	(0.20)	—	10以下	刷毛・ローラー		1日～10日
下塗り第一層	エポオールスマイル	90:10	0.20	—	10以下			1日～10日
下塗り第二層	エポオールスマイル	90:10	0.20	—	10以下			1日～10日
中塗り	Vフロン#100Hスマイル 中塗	90:10	0.14	—	10以下			1日～10日
上塗り	Vフロン#100Hスマイル 上塗 IG	90:10	0.12	—	10以下			2日～7日※1
クリヤー	マジックアート	80:20	0.07～0.08	15	5以下			—

注1）本塗装仕様の標準使用量・塗装間隔などは（社）日本道路協会発刊「鋼道路橋防食便覧」に準拠しました。
※1 上塗り塗装後、気温10℃以上では2日、10℃未満では3日以上塗装間隔を確保して下さい。

② 標準塗装仕様（建築鋼構造物）

工 程		商品名	混合比 (重量比)	標準使用量 (kg/m ² /回)	標準膜厚 (μm/回)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗装間隔 (20℃)
素地調整		3種ケレン：電動工具と手工具の併用。 活膜は残すが、それ以外の不良部（さび、割れ、膨れ）は除去する。						4時間以内
補修塗装	エポオールスマイル	90:10	(0.17)	(50)	5～10	刷毛・ローラー		16時間～14日
下塗り	エポオールスマイル	90:10	0.17	50	5～10			16時間～14日
中塗り	DNTウレタンスマイルクリーン	90:10	0.10	25	5～10			2時間～7日
上塗り	DNTウレタンスマイルクリーン	90:10	0.10	25	5～10			2日～7日※1
クリヤー	マジックアート	80:20	0.07～0.08	15	0～5			—

※1 上塗り塗装後、気温10℃以上では2日、10℃未満では3日以上塗装間隔を確保して下さい。

③ 弱溶剤形省工程仕様（寒冷地・冬季用）

工 程		商品名	混合比 (重量比)	標準使用量 (kg/m ² /回)	標準膜厚 (μm/回)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗装間隔 (20℃)
素地調整		3種ケレン：電動工具と手工具の併用。 活膜は残すが、それ以外の不良部（さび、割れ、膨れ）は除去する。						4時間以内
下塗り（補修）	Vグラン 下塗	—	0.15	50	5～10	刷毛・ローラー		4時間～30日
下塗り	Vグラン 下塗	—	0.15	50	5～10			4時間～30日
上塗り	VトップHBスマイル	90:10	0.17	55	5～10			2日～7日※1
クリヤー	マジックアート	80:20	0.07～0.08	15	0～5			—

※1 上塗り塗装後、気温10℃以上では2日、10℃未満では3日以上塗装間隔を確保して下さい。

2. コンクリート構造物

新設

① 標準塗装仕様（着色仕上げ）

工 程		商品名	混合比 (重量比)	標準使用量 (kg/m ² /回)	標準膜厚 (μm/回)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗装間隔 (20℃)
素地調整		表面の脆弱層・その他塵埃や異物は完全に除去する。突起物や段差などは、動力工具や手工具を併用して平滑にする。 全表面を処理した後、ブラシ・ほうき・エアブローなどで被塗面を十分に清掃する。						
プライマー	レジガードEPプライマー	50:50	0.10	—	50～100	刷毛・ローラー		2時間～10日
パテ	レジガードパテSHグレー	100:50	0.30～0.50	—	—		コテ・ヘラ	10時間～10日
中塗り	レジガード#100 中塗	85:15	0.26	60	0～10		刷毛・ローラー	18時間～10日
上塗り	レジガード#100 上塗	85:15	0.12	30	10～15			16時間～10日
クリヤー	マジックアート	80:20	0.07～0.08	15	0～5			—

注1）パテは、コンクリート面巣穴など、粗面調整用の工程です。
注2）ふっ素樹脂塗料仕上げの場合は、上塗りに「レジガード#100F 上塗」を使用して下さい。

塗り替え

① 標準塗装仕様（建築外装 着色仕上げ）

工 程		商品名	混合比 (重量比)	標準使用量 (kg/m ² /回)	標準膜厚 (μm/回)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗装間隔 (20℃)
素地調整		表面の脆弱層・その他塵埃や異物は完全に除去する。突起物や段差などは、動力工具や手工具を併用して平滑にする。 全表面を処理した後、ブラシ・ほうき・エアブローなどで被塗面を十分に清掃する。						
下塗り	マイティー万能エポシーラー 白	90:10	0.10	—	5～10	刷毛・ローラー		4時間～7日
中塗り	DNTウレタンスマイルクリーン	90:10	0.10	25	5～10			2時間～7日
上塗り	DNTウレタンスマイルクリーン	90:10	0.10	25	5～10			2日～7日※1
クリヤー	マジックアート	80:20	0.07～0.08	15	0～5	刷毛・ローラー		—

注1）ふっ素樹脂塗料仕上げの場合は、中塗りに「Vフロン#200スマイル 中塗」、上塗りに「Vフロン#200スマイル 上塗」を使用して下さい。
注2）落書きが残ったまま「マイティー万能エポシーラー 白」を塗装すると残った落書きがにじみ出ることがあります。
旧塗膜に落書きがあり完全に取りきれない場合は、下塗りの工程を「軸元5号S」に変えて使用して下さい。

※1 上塗り塗装後、気温10℃以上では2日、10℃未満では3日以上塗装間隔を確保して下さい。

② 標準塗装仕様（凹凸面0.5mm以下の不陸調整/着色仕上げ）

工 程		商品名	混合比 (重量比)	標準使用量 (kg/m ² /回)	標準膜厚 (μm/回)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗装間隔 (20℃)
素地調整		表面の脆弱層・その他塵埃や異物は完全に除去する。突起物や段差などは、動力工具や手工具を併用して平滑にする。 全表面を処理した後、ブラシ・ほうき・エアブローなどで被塗面を十分に清掃する。						
下塗り	軸元5号S	11.5:1.5:10	0.80	—	0～3	刷毛・ローラー		24時間以上
中塗り	DNTウレタンスマイルクリーン	90:10	0.10	25	5～10			2時間～7日
上塗り	DNTウレタンスマイルクリーン	90:10	0.10	25	5～10			2日～7日※1
クリヤー	マジックアート	80:20	0.07～0.08	15	0～5			—

※1 上塗り塗装後、気温10℃以上では2日、10℃未満では3日以上塗装間隔を確保して下さい。